

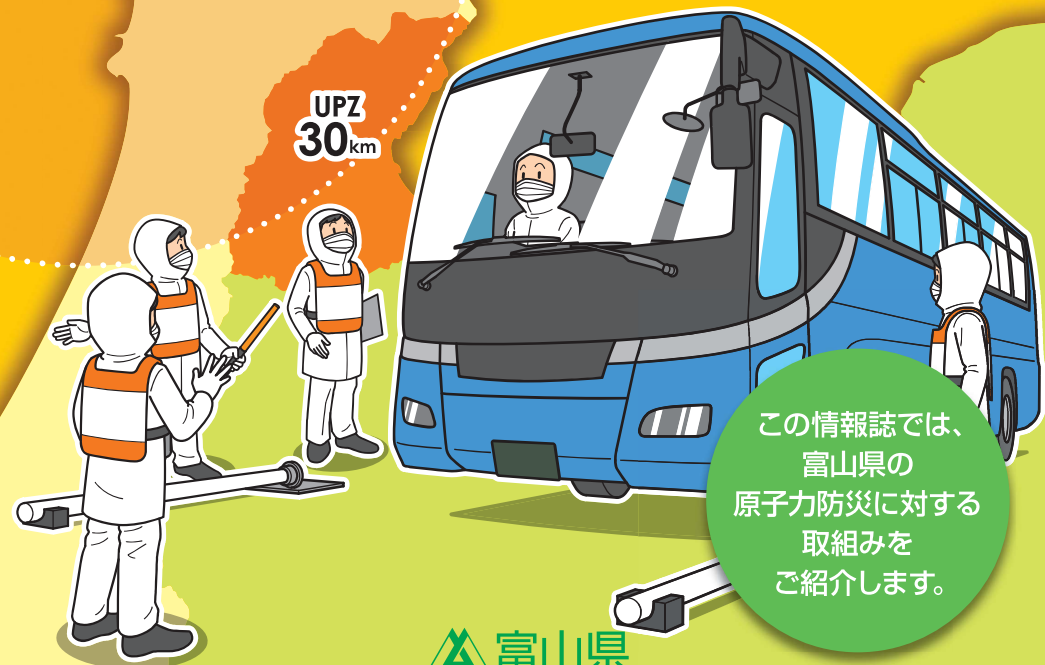
富山県

原子力防災 通信 その 16

いざという時のために…

PAZ
5km

UPZ
30km



この情報誌では、
富山県の
原子力防災に対する
取組みを
ご紹介します。

富山県

▶ 原子力災害対策本部等の 設置運営訓練

防災危機管理センターにおいて、映像情報システム等の設備を活用した図上訓練を実施しました。道路の通行止めや避難所の被災等を想定し、関係機関と協議の上、避難ルートの方針決定などを行いました。



情報を集約し対応する図上訓練

▶ 災害時応援協定に基づく 避難支援訓練

県バス協会および県タクシー協会との災害時応援協定に基づき、住民や社会福祉施設の入所者等の輸送を支援いただきました。防護服や個人線量計の受け渡し・着用の訓練も実施しました。



防護服を着用してのバス輸送支援

▶ 社会福祉施設の屋内退避・ 一時移転訓練

特別養護老人ホームつまま園、特別養護老人ホーム氷見苑、介護老人保健施設エルダーヴィラ氷見において、屋内退避訓練を実施しました。氷見苑では、特別養護老人ホーム雨晴苑に一時移転する訓練も行いました。



入所者等の一時移転訓練

▶ 避難者移動状況確認プロ グラムの活用

「避難者移動状況確認プログラム」を活用し、避難地域時検査場所や避難所において個人情報登録した二次元コードを読み取ることにより、住民の皆さんの避難状況を瞬時に関係機関で共有しました。



避難者移動状況確認プログラム

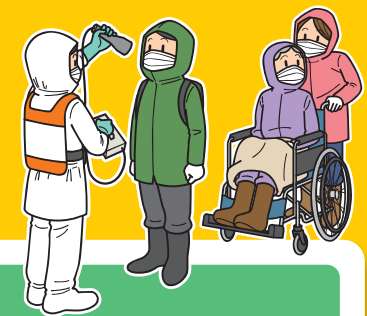
富山県危機管理局 防災・危機管理課

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 防災危機管理センター4階
TEL:076-444-3118 FAX:076-432-0657

令和5年度富山県原子力防災訓練を実施しました。

今年度の訓練では、氷見市UPZ内全域を対象とした屋内退避訓練を実施するとともに、藪田地区、宇波地区、女良地区を対象とした一時移転訓練を実施しました。ご協力ありがとうございました。

訓練の動画はこちら



1 屋内退避

放射線被ばくを低減する防護措置です。

- 氷見市UPZ内全域に防災行政無線や広報車、防災ラジオを用いて屋内退避の実施を呼びかけました。
- 今年度は、Yahoo! 防災速報アプリや氷見市公式LINEを用いた広報も新たに試みました。



Yahoo! 防災速報アプリ 氷見市公式LINE

2 一時集合場所への集合 安定ヨウ素剤の配布

近隣の小中学校や公民館等に集合し、安定ヨウ素剤を受け取ります。

- 一時移転の指示を受け、住民の皆さんには近隣の一時集合場所にお集まりいただきました。
- 体内（甲状腺）への放射性ヨウ素の取り込みを減らす安定ヨウ素剤の服用について薬剤師から説明を行い、訓練では飴玉を配りました。

旧灘浦小学校での集合配布 (バス避難)



薬剤師による説明・配布

海峰小学校、灘浦小学校でのドライブスルー配布 (自家用車避難)



ドライブスルー方式による配布

安定ヨウ素剤の搬出訓練

一時移転の指示を受け、安定ヨウ素剤の配布準備をします。

- 灘浦小学校で保管している安定ヨウ素剤を旧灘浦小学校に搬出しました。



安定ヨウ素剤の搬出

3 避難退域時検査（車両検査・住民検査）

車両や身体に放射性物質がついていないかを確認します。

- 避難車両や身体に放射性物質がついていないか、放射線測定器を用いて検査し、放射性物質がついている場合は、拭取りや脱衣による簡易除染を行いました。
- 今年度初めて氷見市ふれあいスポーツセンターで実施し、自家用車100台超、バス4台、住民約200名にご参加いただきました。
- 住民の皆さんには、バスや自家用車で会場に移動いただき、避難退域時検査を実施しました。

車両検査



車両の検査



汚染箇所の拭取除染

住民検査



身体等の検査



汚染箇所の拭取除染

4 広域避難

放射性物質による汚染がないことを確認後、避難所へ移動します。

- 汚染がないことが確認できた住民の皆さんには、今回の訓練で避難所とした柳瀬体育館（砺波市）に移動いただきました。
- 避難所では県防災士会や砺波市防災士連絡協議会の協力のもと、段ボールベッドを組み立てる体験や「多様性に配慮した避難所運営」に関する講演会を実施しました。



段ボールベッドやパーテーションの組立て



防災士会による講演会